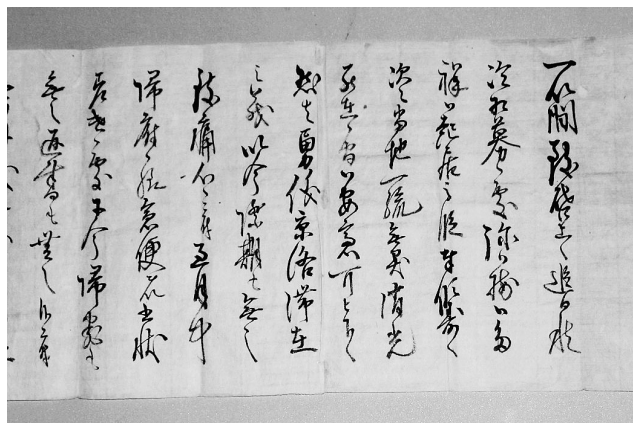


### 新選組を語る ⑫

#### 帰ってこない近藤勇

文久3年(1863)2月に浪士組として京に上った近藤勇



▲近藤勇の帰宅を催促する相談の手紙(佐藤彦五郎子孫蔵)

は、將軍警護の役目が終わった後も一向に江戸に帰ってこなかった。天然理心流宗家の不在は、老齡の養父近藤周斎や江戸試衛館道場の留守を預かる門人たちの心配の種であった。再三、勇に江戸へ帰るよう催促の手紙を出す、勇からは何の音沙汰もない。8月に

なると業を煮やした門人の蔭山新之丞、寺尾安次郎、萩原多賀次郎は、周斎とも相談の上で勇を連れ戻す使者を立てようとした。実際に使者が立てられたかは不明だが、周斎重病との知らせを受けた近藤勇は驚いて、京都守護の会津藩主松平容保に

江戸へ帰ることを願いだした。しかし容保の許可は下りなかった。9月20日付で勇が宮川音五郎(勇の実兄)・蔭山・寺尾・萩原・佐藤彦五郎に宛てた帰郷の延期を告げる手紙には、ご丁寧にも同月23日付の会津藩公用方の広沢富次郎と大野英馬が書いた断り状まで添えられていた。

とも彼を京から離れさせるわけにはいかない、と会津藩公用方は述べている。近藤勇と会津藩との固い結束がうかがえる書面である。さすがに会津藩直々に拒絶されては、これ以上、勇に帰宅を催促するわけにはいかない。蔭山たちはあきらめざるを得なかった。

勇の手紙には、蔭山たちが不安に思っている天然理心流のことについて、「撃剣流名の義、日野宿佐藤氏へ発足の節相頼み置き候間、ご承知下され候」とある。佐藤彦五郎は免許保持者で、門人の中でも有力者である。勇は京都に立出する前、彦五郎に多摩から相模地域

## 日野の歴史と民俗

79

勇の手紙には、

蔭山たちが不安に

思っている天然理

心流のことについて、

「撃剣流名の義、

日野宿佐藤氏へ発足の

節相頼み置き候間、

ご承知下され候」とある。

佐藤彦五郎は免許保持者で、

門人の中でも有力者である。

勇は京都に立出する前、

彦五郎に多摩から相模地域の門人獲得や指導を一任し、

神文帳(入門者が署名血判する誓

ちようど前月には8月18日の政変があり、続いて9月16日(18日説もある)には、壬生の新選組屯所で、勇と並んで局長の地位にあった芹沢鴨が暗殺される事件があったばかりである。今や近藤勇はただ一人、烏合の浪士の群れをまとめることが出来る人物であり、一日たり

約書)5巻を預けていた。彦五郎が指南免許まで得ていた様子はないが、あくまでも京都滞在中の一次的な措置だったと思われる。勇の京都滞在を巡っては、彦五郎が勇の真意を理解し、新選組の活動を積極的に支援していたのに対し、江戸の門人たちは彦五郎とはいささか意見に異にしていたように見受けられる。

勇がようやく江戸下向を果たしたのは、翌元治元年(1864)9月のことである。単なる帰郷ではなく、攘夷問題や長州藩の処分を巡り、幕府に直接働きかけるといふ重要な課題を帯びての下向であった。(ふるさと博物館新選組担当臨時学芸員 矢口祥有里) ※一連の手紙はふるさと博物館で展示中です

★健康マージャンサークル 毎週月曜日か火曜日のどちらか午後/リコー三升ビル(多摩平)/マージャンで頭と指を鍛えボケを防止/女性対象※高齢者歓迎/20人/1時間500円/内田(☎583-7575)

★甲冑同好会 甲冑をつけ時代パレードに参加したり、語り合う会の立ち上げメンバーを募集/木田(☎586-7777)

★卓球練習会 毎週火曜日の午後/南平体育館/経験者対象※見学歓迎/入会金2千円、月1千円/されど会(☎090-1848-6337)

★お花のレッスンとひと工夫ある家庭料理を楽しむ会「グレイス」毎月第2火曜日午前10時~午後1時30分/万願寺地区/5千円(花代、食事代)/玉置(☎090-3109-1889)

★バスケットボール「HOW」月2~3回土曜・日曜日の午後/大坂上中/運動できる服装・靴持参/坂本(☎090-2248-4669)

★歌う健康法「愛唱歌を歌う会」毎月第1・第3水曜日午前10時から、第2・第4木曜日午後1時から/喫茶花ぐるまプチホール(神明)/入会金500円、月2千500円/飯野(☎090-9821-4711)

★日野市合気道連盟 毎週月曜・木曜・土曜日午後7時~8時30分(一般)、毎週木曜・土曜日午後5時30分~6時30分(子ども)/明翔館道場(下田)※見学歓迎/齊藤(☎583-7635)

★文芸同人誌「無尽花」1~2カ月に1回/新宿「滝沢」/小説、随筆、詩/刊行時に実費3~4万円程度/長浜(☎587-1666)

★新婦人親子リズム「さくらんぼ」毎週火曜日午前10時~正午/豊田地区センター/リズム体操、読み聞かせ/1歳以上の親子対象/入会金400円、月1千200円/堀内(☎584-6305午後6時~9時)

★坂井伝浅山一傳流術武徳会 毎週火曜日午後7時~8時30分/南平体育館/護身術として学ぶ古武術※男女初心者歓迎/中学生以上対象/月5千円/宮本(☎090-7426-9823)

★社交ダンスサークル「エポック」毎週水曜日午後7時~9時/五小/中級程度の方対象※プロA級の指

導/入会金1千円、月3千500円/高橋(☎592-1529)

★社交ダンスサークル「エポック3」毎週金曜日午前10時~正午/中央福祉センター/初級・経験者対象※指導/入会金1千円、月2千円/大沢(☎583-2516)

★合気道日野雄心会 毎週日曜日午後/南平体育館/小学生以上対象/入会金3千円、1回500円/中澤(☎090-7250-9545)

★スペイン語教室 毎週水曜日午前10時~11時(初級)、11時~正午(中級)、毎週土曜日午後6時30分~8時/中央図書館/1回1千~1千500円※外国人講師の指導/高橋(☎586-9773)

★スピーチのための英語教室 毎週火曜・水曜日午後7時~8時/中央図書館/1回1千円※指導/高橋(☎586-9773)

★バドミントン「シーガルス21」月4回(うち3回は金曜日)午前9時~正午/南平体育館/月1千500円/初心者歓迎※指導/横倉(☎592-4877)

★将棋サークル 毎週水曜日午後1時~4時30分/中央福祉センター/岩佐(☎581-0012)

★油彩・水彩画「サタデー会」毎月第2・第4土曜日午前10時~午後0時30分/平山地区センター/入会金2千円、月2千500円/初心者歓迎※指導/峰岸(☎592-7060)

★英語研究会 月2回土曜日の午前中/八王子東急スクエア12階/中級程度対象※外国人の指導/1回2千円/藤井(☎592-3873夜間)

★フレッシュ3B体操サークル 毎週月曜日午前10時~11時30分/多摩平の森ふれあい館/月2千円※体験歓迎/鎌田(☎584-9637)

★日野市民吹奏楽団 毎週日曜日午後1時~5時/中央公民館/楽器が用意できる方対象※見学・初心者・ブランクの長い方歓迎/月1千円/井上(☎581-9135午後8時以降)

★楽心館合気道体験教室 毎週火曜日午後2時15分~3時45分(一般)、午後4時~5時(子ども)/南平体育館/各5人/月3千円※指導/タオル持参※運動できる服装で/河原(☎586-7352)

## 緑と清流ポスター展

# 入賞者決まる!

—市役所1階市民ホールに展示—

### 最優秀賞

▷小学生の部…森田暁帆(七小)

▷中学生の部…小川祐介(平山中)

### 入選

▷小学生の部…田倉幸・大嶋和紀・平井智子(一小)、任瑞鎮(三小)、柴田健人・吉田勇太(四小)、北澤美沙紀(八小)、清水友将(潤徳小)、小宮山詩織・瀧瀬麻里子(仲田小)、妹尾由香里(百草台小)、西海由希

(平山台小)、今井裕未花・天野倫世(東光寺小)

▷中学生の部…荒木美紅(一中)、水内裕太・植木さくら・田中勇祐(二中)、山口苑子(四中)、天野志緒梨・川原美里・近野友里(平山中)、宮本歩美・音道篤・秋山美香(三沢中)、加藤彩海・遠藤真菜・橋本歩美(大坂上中)

▷問合せ先=緑と清流課

日野市環境月間行事の一環として、市内の小・中学校を対象に緑と清流ポスター作品を募集しました。

今年の応募総数は706点。次の方々(敬称略)が入賞しました。子どもたちが「緑と清流」への思いを描いた作品をぜひご覧ください。作品は10月29日(金)午後4時まで市役所1階市民ホールに展示しています。



小学生部門 最優秀作品  
七小4年 森田暁帆



中学生部門 最優秀作品  
平山中3年 小川祐介